

AIとドローンでできること



AIで地域貢献することを目的に活動しているテーマで、カキの養殖業者と連携して活動しています。最近のカキの稚貝の盗難に困っているという話を聞いて、盗難を防ぐためのシステムを考えています。ラズベリーパイという小さなPCを使ってカキの稚貝を盗む侵入者を監視したり、必要に応じて写真を撮影し、カキ業者の人達に連絡することができるようなシステムを目指しています。このシステムを作るためにディープラーニングという技術を使用しており、この技術を使うことによって人や盗みにきた船の形・色などを画像から学習し、機械自身が侵入者を認識できるようになります。これによって人間が見張らなくても24時間カキの監視を行うことができます。しかし問題があり、現在は陸から近い場所しか見張ることができません。なのでゆくゆくはこの技術を応用してドローンに組み込み、陸からは確認できない海上のイカダなどを監視できるようなシステムを構築できるように頑張っています。